

情報基盤システム再構築事業について

平成28年6月3日
情報企画課

1 事業の目的

現在、一体となっている地方公共団体間の総合行政情報ネットワーク接続（L G W A N）と県のインターネット接続系について、インターネット側からのサイバー攻撃があってもL G W A Nに影響を与えないよう分割する必要があることから、既存のセキュリティ対策機器を活用しつつ、接続システムを再構築する。

2 事業内容

県内部のネットワークセキュリティ強化について次の視点から見直し、最適な設計を行う。

(1) 安全な電子メールの送受信

インターネットメールは、サイバー攻撃の標的とされる可能性が高いが、県庁外部との情報交換の主な手段として業務執行に欠かせないものとなっていることから、安全な送受信環境を整える。

(2) 安全なウェブ閲覧の実現

国や報道機関など外部のウェブサイトを閲覧し、情報収集することは業務遂行に不可欠となっており、こうしたウェブサイトを経由したサイバー攻撃に対する安全対策を講ずる。

(3) 既存システムとの円滑な接続

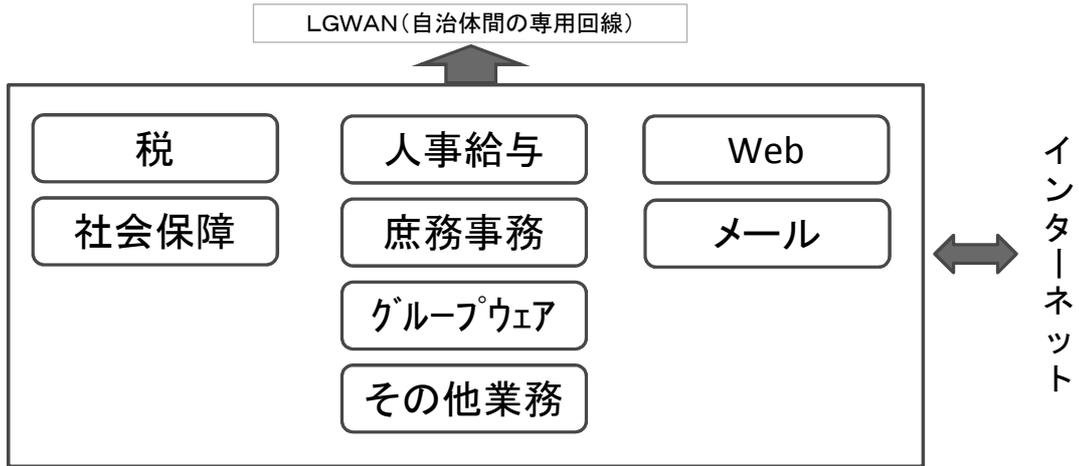
県が提供する各種サービスには、防災情報の提供をはじめインターネットとの接続が欠かせないものであることから、(1)及び(2)によるセキュリティ強化のための接続システムの再構築後も、県民が円滑に各種サービスの提供を受けられるようにする。

3 予算額

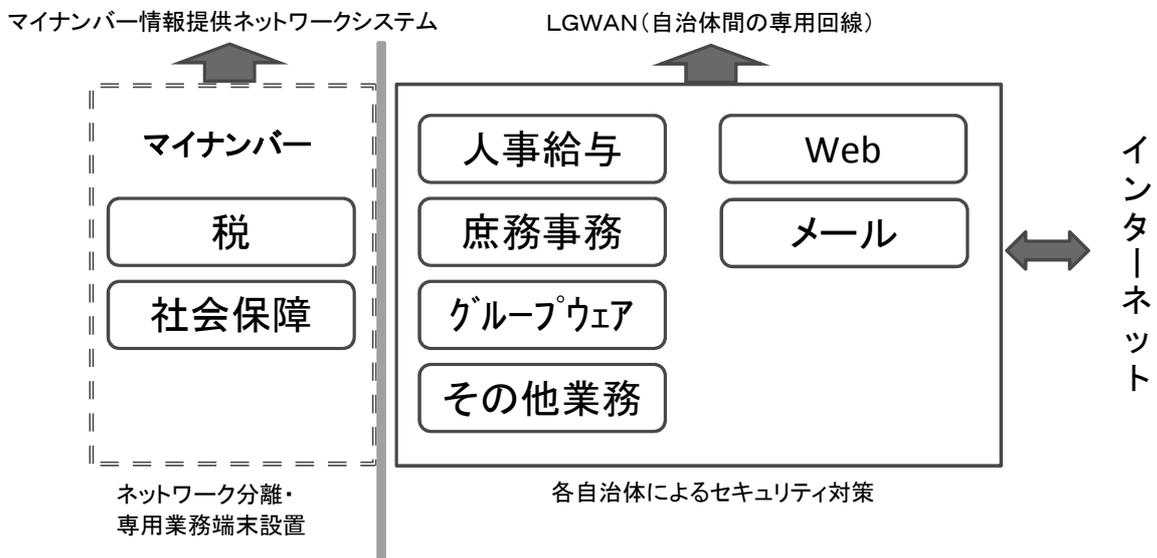
24,819千円（ \ominus 24,819千円）
〔委託料 24,819千円〕

① 従来のネットワーク構成

【 参 考 】



② マイナンバー情報提供ネットワークの分離後(平成28年度構築事業の実施後)



③ 今回のコンサルにより分割を検討する部分

